

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		051703 自転車駐車場整備事業		担当部課	部課コード	051700	2998-9140	
事業コード		051703		市民部	交通安全課			
開始年度		昭和50 年度		終了年度	年度			
グループ		自転車						
事業の概要	事業の種類	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	交通安全計画・所沢市環境基本計画			所沢市自転車駐車場条例			
	関連・類似事業	放置自転車対策事業						
	総合計画の体系	章	安心・安全	節	交通安全	基本方針	放置自転車対策の推進	
事業開始の背景	当市の人口が急増した昭和40年代後半から昭和50年代にかけて、駅周辺における放置自転車が増加し、交通の妨げになると同時に駅周辺の都市環境の悪化を引き起こした。こうしたことから、駅周辺の自転車の駐車秩序を確立するため、昭和50年から自転車駐車場の整備を推進している。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	駅にアクセスするための交通手段である自転車の駐車スペースを確保し、駅周辺の放置自転車の根本的な解決を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	323,048	人		
	駅利用等を目的とする自転車利用者(満7歳以上の市内在住者)			平成 27 年度	323,679	人		
事業の具体的な内容及び実施方法								
各駅周辺における自転車駐車場利用台数の状況に応じて、適切な規模の自転車駐車場を設置するとともに、維持管理を行う。管理運営は指定管理者制度を取り入れ、市民サービスの向上と経費の縮減を図る。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			52,235	54,721	57,474		
	決算(見込み含む)			53,494	55,199			
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費	1.28 人	11,163	1.25 人	10,825			
	事業費合計			64,657	66,024			
財源内訳	一般財源			17,705	20,803	9,052		
国・県支出金			0	0	0			
その他(指定管理者納付金)			46,952	45,221	48,422			
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	自転車駐車場数	市営自転車駐車場等の施設数	箇所	32	32	32	
		収容能力	市営自転車駐車場等の収容能力	台	23,254	23,254	23,254	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	自転車駐車場利用台数	市営自転車駐車場等における月平均利用台数	台	目標値	23,254	23,254	23,254
					実績	14,732	14,459	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	63	62	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	これまで公益財団法人自転車駐車場整備センターによる管理施設であった狭山ヶ丘駅東口第1自転車駐車場について、平成27年4月1日付で同団体より無償譲渡を受け、指定管理者による管理運営を開始した。			民営自転車駐車場の新設等により、自転車駐車場利用者に選択肢の幅が広がり、駐車先が必ずしも市営自転車駐車場とは限らなくなったため。なお、放置自転車台数は減少しているため、駅周辺の環境は悪化していない。				
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	市内の各駅周辺において放置自転車をなくすためには駅周辺に自転車駐車場の設置が不可欠である。そのため、指定管理者とともにさらなる経営の効率化を図り、経費の縮減に努めていく。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	現施設を維持しつつ、老朽化対策として、全市的な施設の計画修繕について検討を行う必要がある。			
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	平成29年4月1日から全区分の指定替えが行われることを受け、現在、選定委員会を開催するなど指定管理者の選定等についての事務を進めている。また、適宜、施設の修繕を行い利用者等の安全確保に努めている。			来年度は、新しく選定される指定管理者と協議し、より効率的な運営に努めるとともに、全施設の計画修繕について検討を行う。				
評価日	H28.7.26		評価者職氏名	課長 田中 政美				
環境影響	有益な環境影響	1-1地球温暖化の防止	4-1大気汚染の防止	有害な環境影響を及ぼす原因活動	事業契約事務	規制を受ける環境法令等	無	
		5-2安心な都市空間の整備				緊急事態	無	